

## TKNKのねがい

としをとっても あんしん  
えがおの せいかつを  
ささえあう ちいきを

みんなで

つくりたい



## TKNKの願い

年をとっても安心  
笑顔の生活を  
支え合う地域を  
みんなで  
つくりたい



## ともしび基金協働モデル事業

ユッカの会 (多文化高齢社会ネットかながわ TKNK)  
(福)神奈川県社会福祉協議会

多文化高齢社会ネットかながわ (TKNK)は、  
ユッカの会が神奈川県社会福祉協議会の令和  
3年度地域福祉活動支援事業協働モデル助成  
を受けてできました。言葉や文化、宗教の違  
いを越えて神奈川に暮らす多文化の背景を持  
つ方たちと共に暮らしやすい地域をつくる活  
動をしています。



## 多文化高齢社会ネットかながわ TKNK

ユッカの会 TKNK事務局

✉ [tknkyukka2021@gmail.com](mailto:tknkyukka2021@gmail.com)



## 多文化高齢社会ネット かながわ TKNK

Tabunka  
Koreishakai  
Network  
Kanagawa



# 年をとっても安心 笑顔の生活を支え合う地域を みんなでつくりたい

01

## 多文化高齢社会ネットワークかながわ(TKNK)とは

\*以下、TKNK

神奈川に暮らす多文化の背景を持つ方たちと、言葉や文化、宗教の違いを超えて共に暮らしやすい地域づくりを目指す、ボランティアをはじめ多職種・多領域のメンバーからなるネットワーク団体です。

すべての人が自分らしく歳を重ねていくことができる地域づくりをすすめるには、住民や関係者の理解とつながりの広がりが必要です。

実態調査、多文化共生や「やさしい日本語」の理解を深めるための講座などの事業を実施し、多言語対応を含む高齢者支援に取り組んでいます。

02

## 私たちが目指すこと

様々な背景を持ち日本に住み始めた外国につながる県民は、高齢期を迎え、その子どもたちは介護をする世代になってきています。しかし、介護保険制度について、母国文化との違い、言語の壁などにより、外国につながる県民には十分に認識されず、情報不足による介護保険料の未納、制度の無理解を背景に、介護保険サービスを利用していない高齢者も多いのが現状です。

このように、外国につながる県民の高齢化については、当事者の実態把握、施設等の受け入れ体制の把握、情報提供の仕組み、支援のための研修プログラム等が課題となっています。

TKNKは、これらの課題に対し、当事者や支援者へのヒアリング調査などを行い関係機関や県民に対して報告していくことで住民や関係者の理解を広げながら、多文化理解の促進、やさしい日本語の普及、多言語対応の進展等を踏まえた各種サービス開発に向けた提言を行い、それを通じた県民の誰もが利用しやすいインクルーシブな利用環境の実現、すべての人が自分らしく歳を重ねていくことができる地域づくりをすすめます。

03

## TKNKの構成

社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会（以下、県社協）が実施する令和3年度地域福祉活動支援事業のつとめ基金協働モデル助成として、県社協とユッカの会が協議書を交わしました。具体的な事業は、県社協とユッカの会内の事業グループであるTKNKとの協働により進めていきます。

TKNKは社会福祉、多文化ソーシャルワーク、日本語教育、各種多文化共生社会活動など、実践経験を持つ者で構成されています。これらコアメンバーが事業の企画・実施を行い、令和3年度から3年間で神奈川県内のゆるやかなネットワークとプラットフォーム化を図ります。

04

## 3年間での取り組み

1. 調査事業
  - 外国人住民高齢化の現状把握
  - 当事者への聴き取り調査
  - 介護福祉サービス提供の実態調査
2. 県民講座事業
  - 県民講座やシンポジウムによる高齢社会や多文化共生の理解と課題の共有
3. 「やさしい日本語」講座事業
  - 安心・笑顔の生活を支え合う地域づくりを育むコミュニケーションの理解と課題の共有
4. 広報と情報関連事業
  - 高齢社会や多文化社会における先駆的事例や情報のデータベース化と共有
  - 言語的多様性に配慮した高齢者向けの情報発信の検討と共有

## 事業

### 2021年度実施

- ・シンポジウム事業：キックオフシンポジウム、2021年度活動報告会
- ・「やさしい日本語」事業：入門編・話す編・書く編
- ・県民講座事業：外国につながる高齢者の支援に携わる実践者、外国につながる介護職への支援に携わる実践者からの講演
- ・情報収集事業：外国人高齢者に関する社会福祉、介護、「やさしい日本語」などの文献、調査・先行研究についてデータベースを作成
- ・多文化高齢社会調査事業：外国につながる高齢者26名へのインタビュー調査（中国帰国者、スペイン語圏、ポルトガル語圏、在日コリアン、フィリピン人）

### 2022年度計画

- ・シンポジウムの開催(2回程度)
- ・県民講座の開催(2回程度)
- ・「やさしい日本語」講座の開催
  - ①一般県民向けオンライン・リモート講座
  - ②地域・専門職向けオンデマンド講座
- ・外国につながる高齢者へのインタビュー調査、外国につながる高齢者と関わりのある福祉施設・事業所への調査
- ・その他、文献調査等

